

桃三校内研究便り

平成29年7月13日
桃井第三小学校 研究部

桃三小では、昨年度より「運動」と「健康」の両輪をテーマに、健康教育の研究を行っています。昨年度の研究の成果と課題のもと、今年度も子ども達が元気に健康でよりよい生活を送っていくために、体力向上の必要性や運動に親しむ素地を育む研究を実践していきたいと考えています。

＜研究主題＞ 「かしこい体 たくましい心」を育む指導法の工夫

☆1 学期は研究授業を2回実施しました。その様子をお知らせします。

6月7日(水) 4年3組 体育 表現運動「なりきり!〇〇」 指導者：池本教諭

子ども達が体を使って表現することの心地よさを感じたり、友達と協力して動き方を楽しんだりできるように、「なりきり!忍者でござる!」というテーマを設定しました。具体的な言葉かけをしたり、イメージカード提示したりすることで、子ども達はイメージを広げて、友達と話し合いながら動きを工夫し、表現運動を楽しむことができました。



6月28日(水) 3年1組 ゴール型ゲーム「フラッグフットボール」 指導者：藤木教諭

腰の左右につけたフラッグを取られないようにしてタッチラインを越えると得点が入るというルールでフラッグフットボールを行いました。チーム同士で競い合い、仲間と協力して競争する楽しさや喜びを感じ合うことができるように、みんなで相談して規則を工夫したり、チームごとに作戦を立てて実行し、フィードバックする時間を設定したりしました。規則を守り、友達と励まし合いながら楽しく練習やゲームに取り組むことができました。



☆2 学期以降も、保健や食育指導も取り入れながら、さらに研究をすすめていく予定です。